

2008年3月期 決算説明会

栗田工業株式会社

(証券コード:6370)

2008年5月9日

 **I . 2008年3月期実績**

 **II . 2009年3月期計画**



I . 2008年3月期実績

- 【 1 】 業績ハイライト
- 【 2 】 施策と成果
- 【 3 】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率
- 【 4 】 水処理薬品事業
- 【 5 】 水処理装置事業（電子産業向け）
- 【 6 】 水処理装置事業（一般産業向け）
- 【 7 】 サービス事業売上高内訳
- 【 8 】 海外事業
- 【 9 】 設備投資・減価償却費・研究開発費
- 【10】 資産・負債・純資産の状況

I. 2008年3月期実績

【1】業績ハイライト

(億円)

	2007/3期	2008/3期	対前期比
受注高	1,925	2,087	+ 8.4%
売上高	1,971	2,049	+ 3.9%
営業利益	243	305	+ 25.5%
経常利益	252	312	+ 23.9%
当期純利益	142	183	+ 28.8%

水処理薬品事業

- 国内における製品ミックス改善
- 海外事業の伸長
- 原材料価格の高騰をコストダウン・増収・ミックス改善により吸収

水処理装置事業

- 国内の良好な市場環境を背景とした電子産業分野向けの伸長
- 各サービス事業の堅調な拡大
- ハードウェアの採算改善

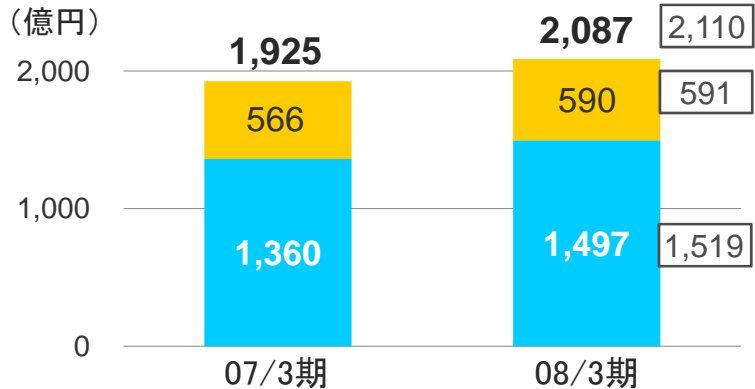
I. 2008年3月期実績

【3】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率

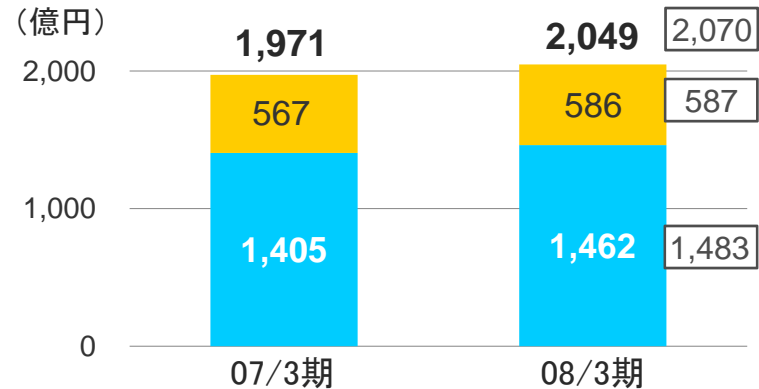


■ 水処理薬品事業
 ■ 水処理装置事業
 ●● 全社
 * □ 内は計画

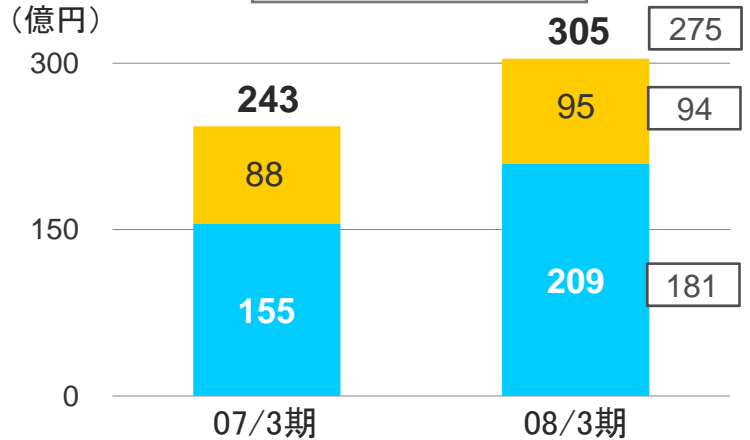
受注高



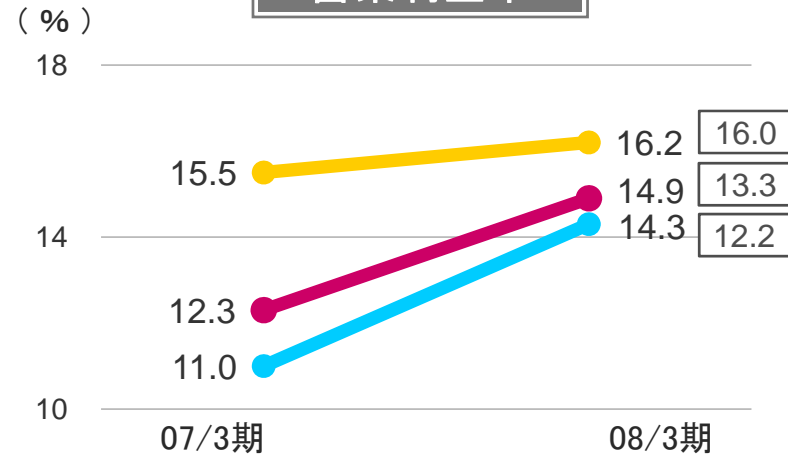
売上高



営業利益



営業利益率

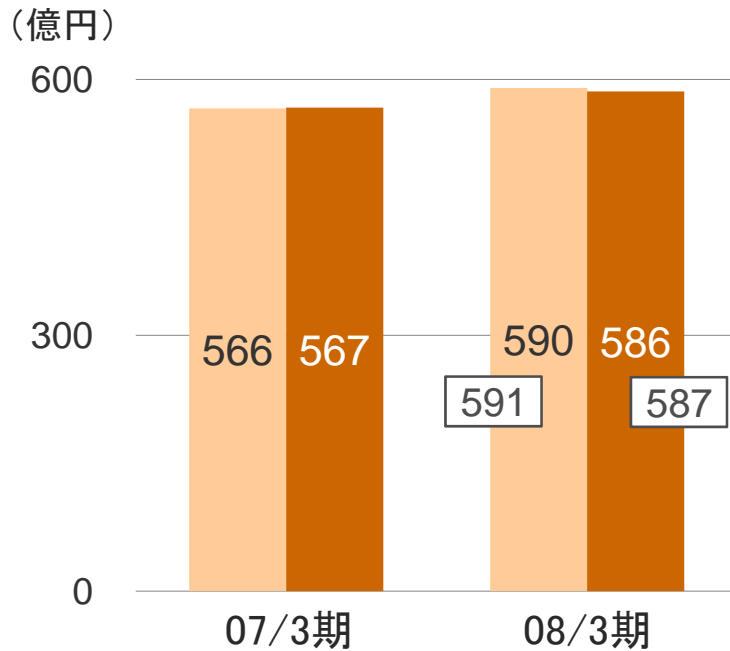


I. 2008年3月期実績

【4】 水処理薬品事業

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高
* □ 内は計画

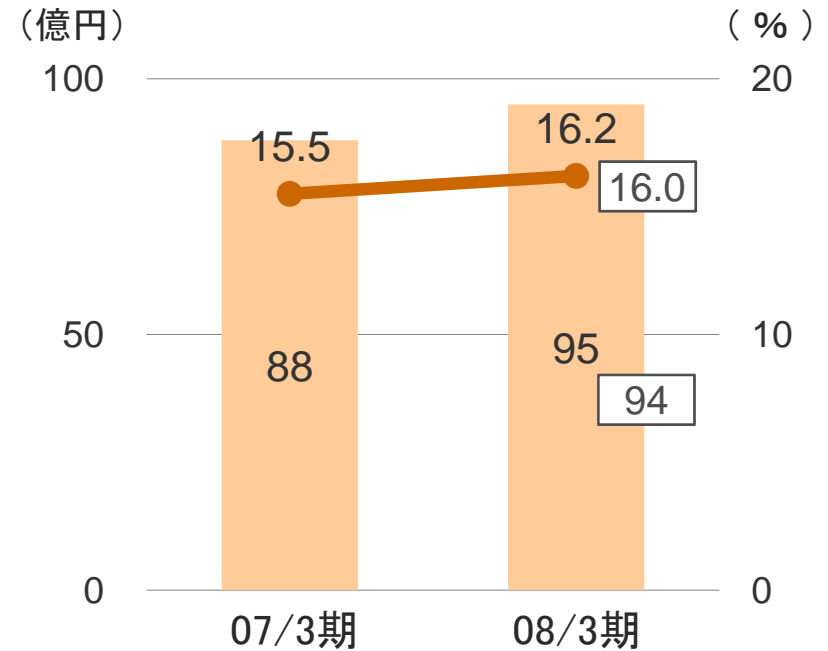


【主な増加分野】

- 国内冷却水薬品・国内紙パプロセス薬品
- 海外事業会社

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率
* □ 内は計画



【主な増減要因】

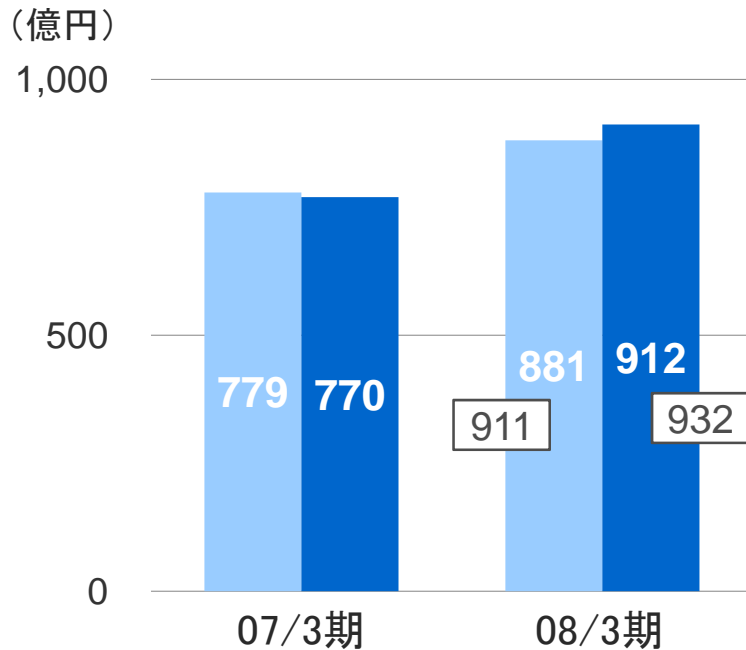
- 国内製品ミックス改善
- 原料価格の高騰
- 海外における増収

I. 2008年3月期実績

【5】 水処理装置事業（電子産業向け）

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高
* □ 内は計画

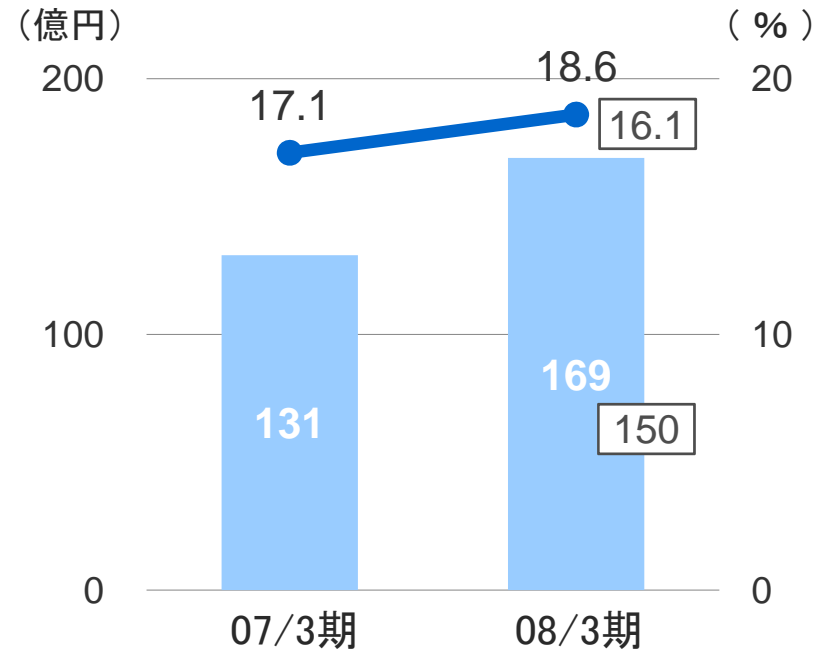


【受注・売上増加分野】

- 国内ウエハ・半導体・超純水供給・精密洗浄

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率
* □ 内は計画



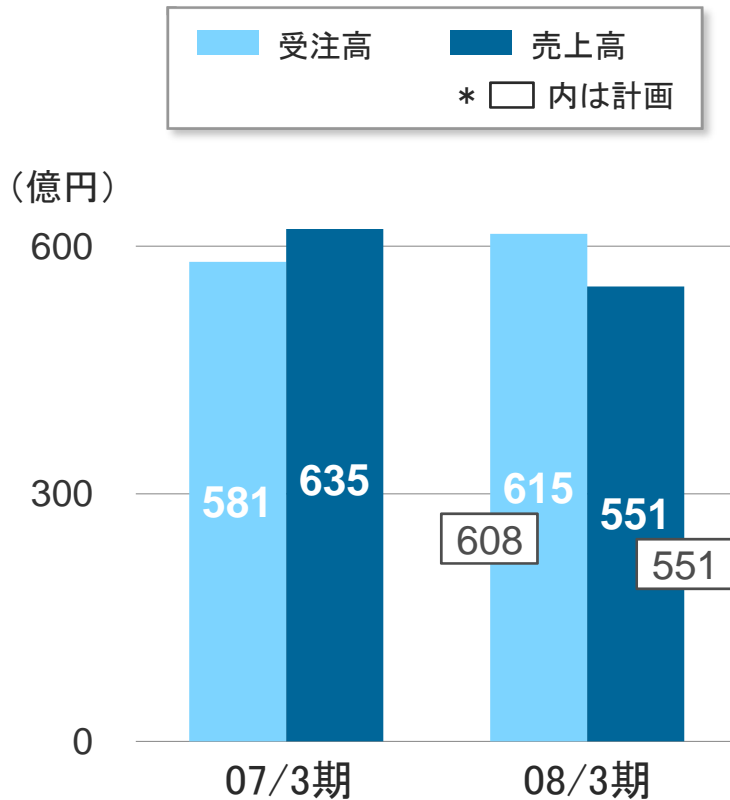
【主な増益要因】

- 国内ハードウェアの増収と採算改善
- 超純水供給事業の増収

I. 2008年3月期実績

【6】 水処理装置事業（一般産業向け）

受注高・売上高



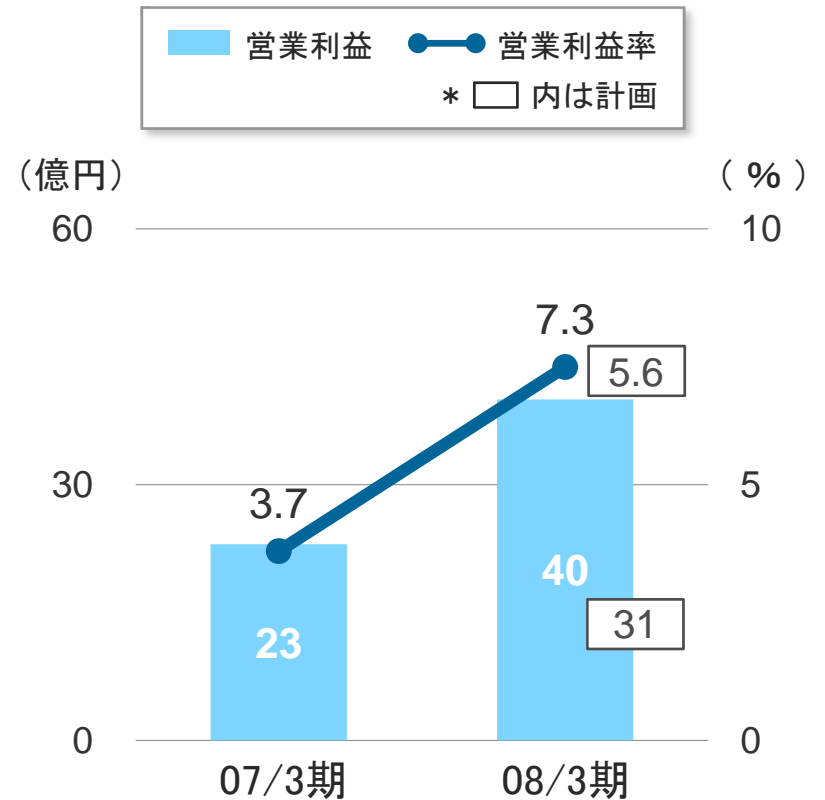
【主な受注増加分野】

■ 鉄鋼・石油・石油化学

【主な売上減少分野】

■ 鉄鋼・食品・官公需

営業利益・営業利益率

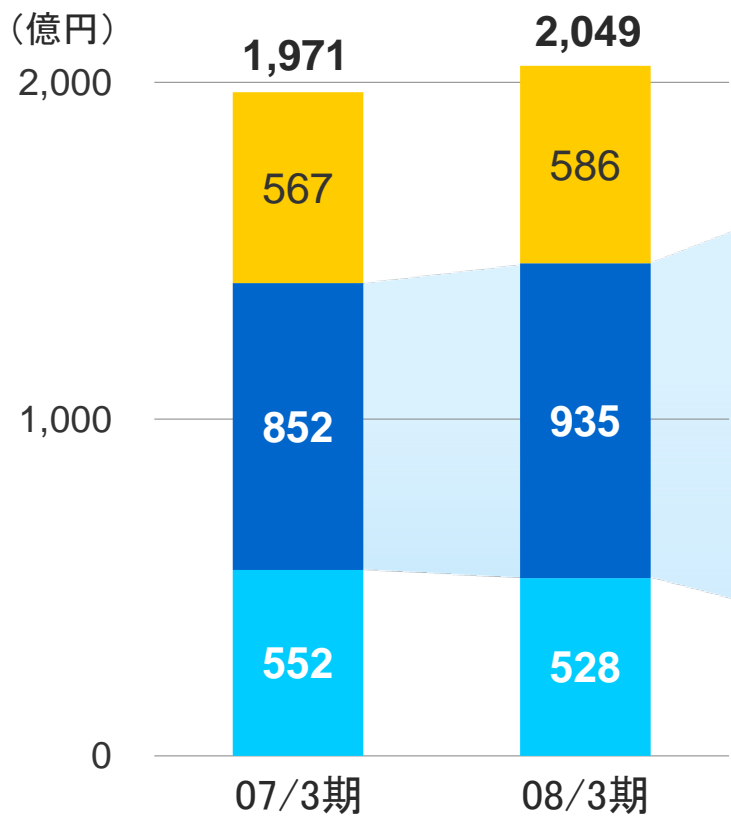
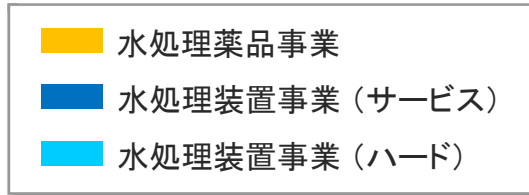


【主な増益要因】

■ ハードウェアの採算改善

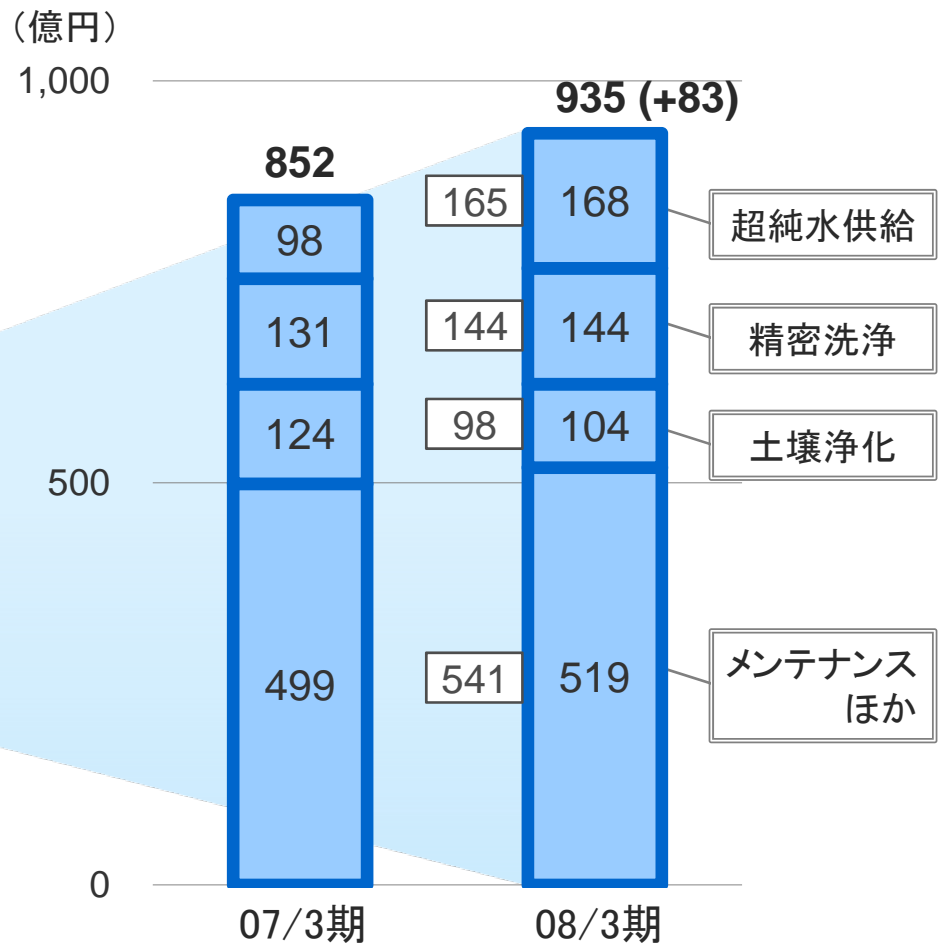
I. 2008年3月期実績

【7】 サービス事業売上高内訳



装置事業中のサービス事業売上高内訳

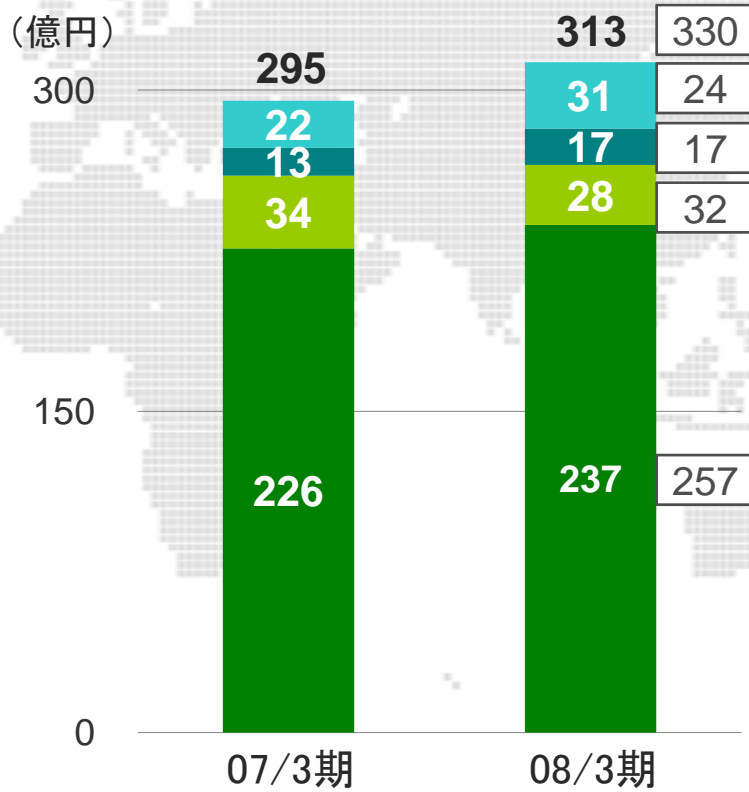
* □ 内は計画



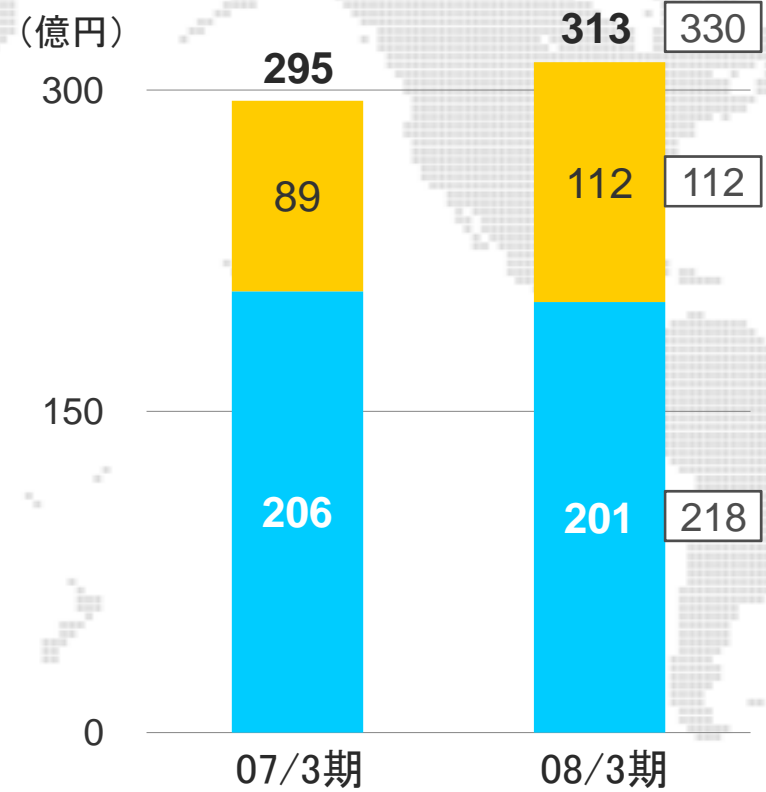
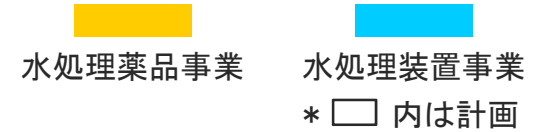
I. 2008年3月期実績

【8】 海外事業

海外地域別売上高



海外事業別売上高



I. 2008年3月期実績

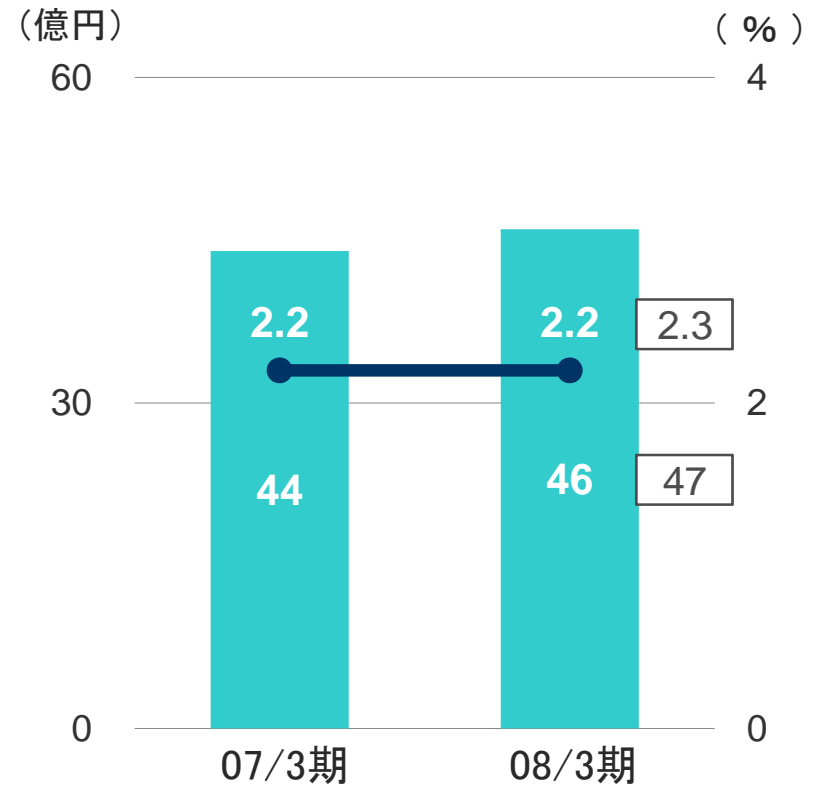
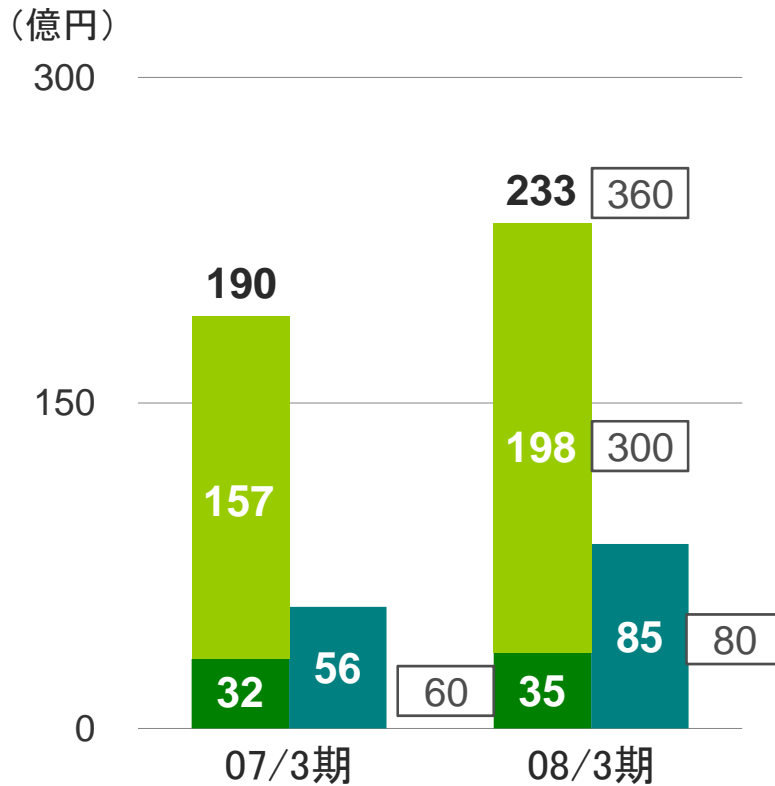
【9】 設備投資・減価償却費・研究開発費

設備投資・減価償却費

研究開発費

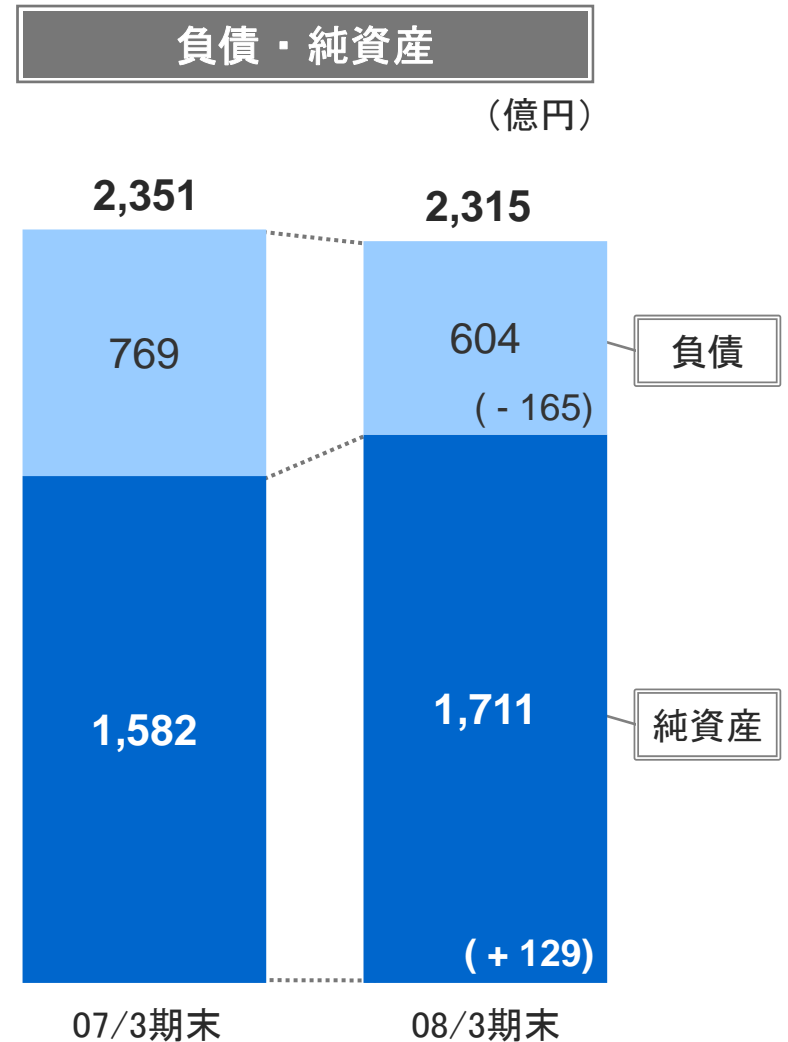
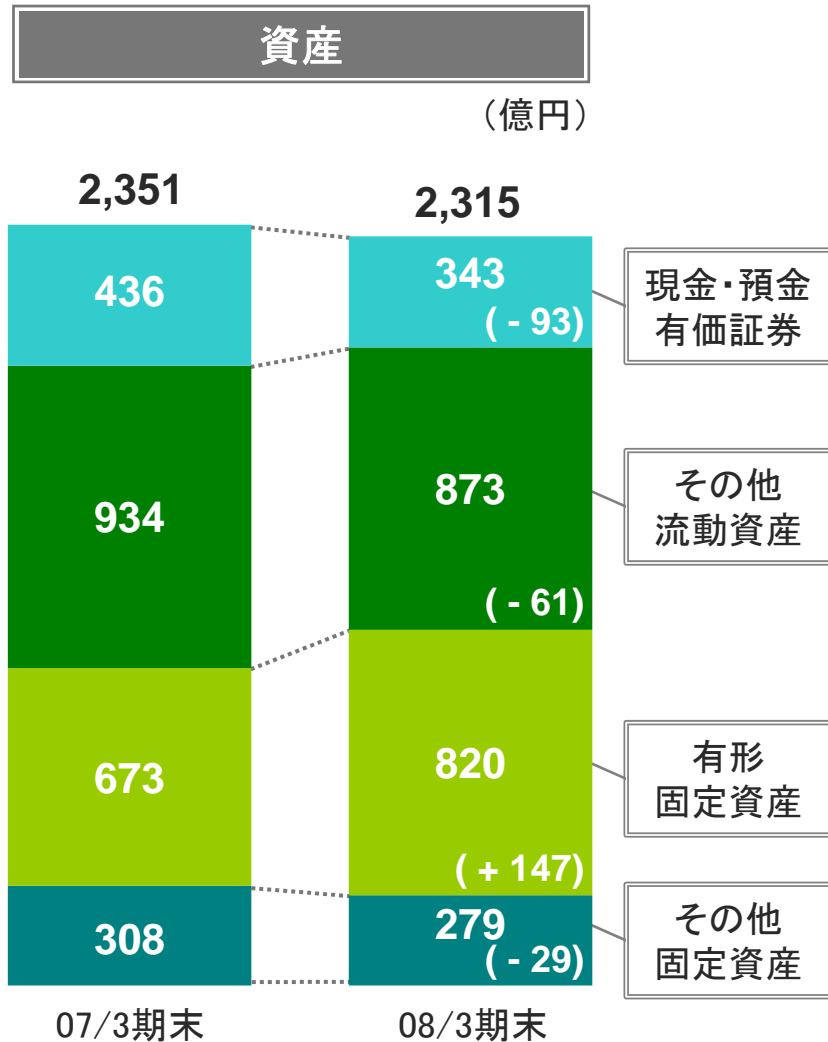
■ 設備投資額 (超純水供給)
■ 設備投資額 (超純水供給以外)
■ 減価償却費
 * □ 内は計画

■ 研究開発費
●—● 売上高研究開発費比率
 * □ 内は計画



I. 2008年3月期実績

【10】 資産・負債・純資産の状況





Ⅱ．2009年3月期計画

- 【 1 】 総括
- 【 2 】 前提条件
- 【 3 】 2009年3月期重点施策
 - ① サービス事業の拡大
 - ② 超純水供給事業概念図
 - ③ 超純水供給事業案件状況
 - ④ 超純水供給事業案件状況-2
 - ⑤ 超純水供給事業計画
 - ⑥ グローバル事業の拡大
- 【 4 】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率
- 【 5 】 水処理薬品事業
- 【 6 】 水処理装置事業（電子産業向け）
- 【 7 】 水処理装置事業（一般産業向け）
- 【 8 】 設備投資・減価償却費・研究開発費
- 【 9 】 利益配分方針

Ⅱ. 2009年3月期計画

【1】 総括



(億円)

	2008/3期	2009/3期計画	対前期比
受 注 高	2,087	2,180	+ 4.5%
売 上 高	2,049	2,130	+ 4.0%
営 業 利 益	305	320	+ 5.0%
経 常 利 益	312	323	+ 3.4%
当 期 純 利 益	183	185	+ 1.1%

水処理薬品事業

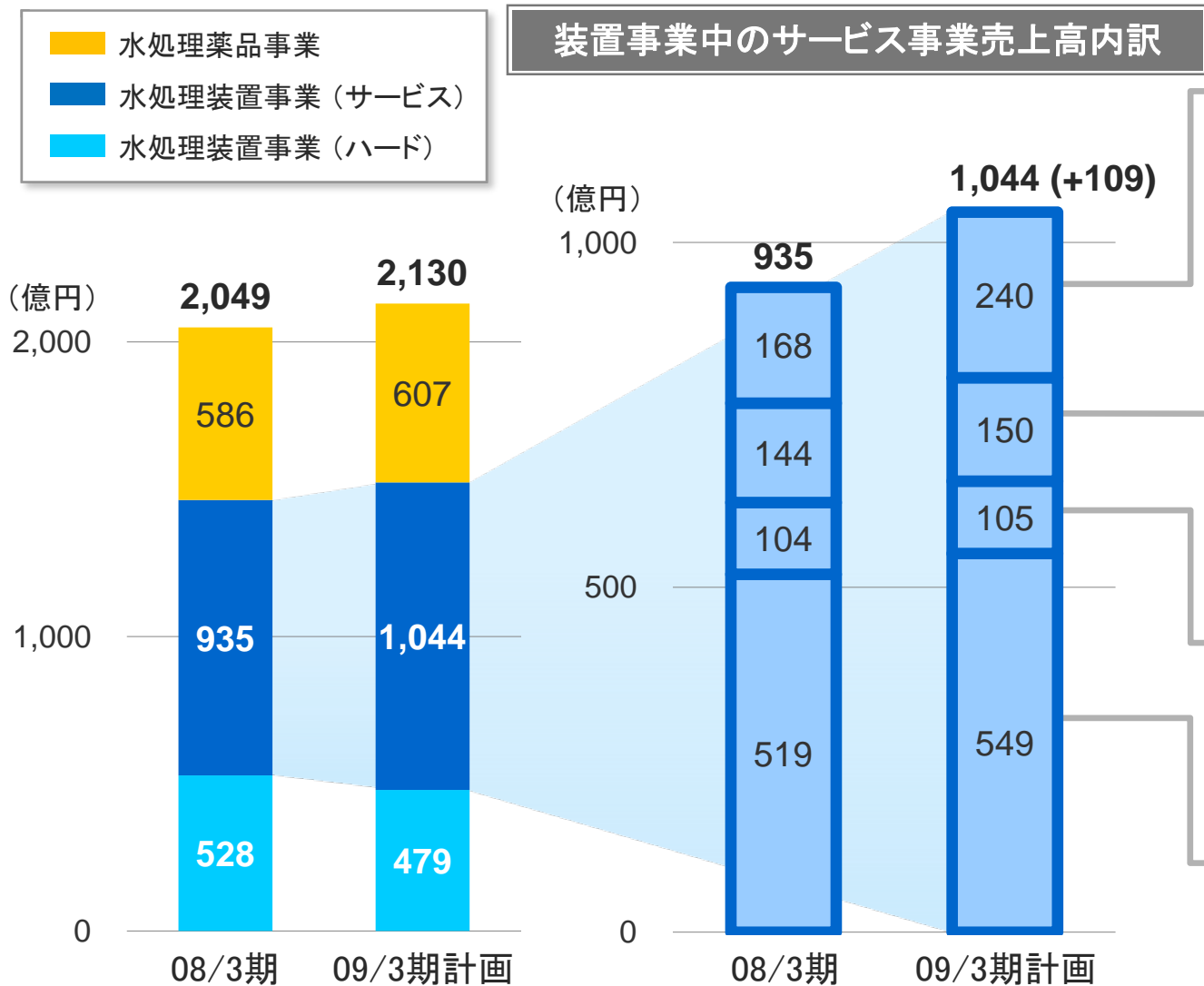
- 国内素材産業・電子産業工場の操業度維持
- 顧客企業の強い生産性向上・コストダウン・環境対応ニーズ継続
- アジア経済の拡大継続
- 原材料価格の上昇継続

水処理装置事業

- 超純水供給事業のニーズ拡大
- 国内電子産業の大型設備投資一服
- 海外液晶設備投資回復の兆し、半導体設備投資は不透明
- 国内素材産業の設備投資継続

Ⅱ. 2009年3月期計画

【3】 2009年3月期重点施策：①サービス事業の拡大



超純水供給事業



精密洗浄事業



土壌浄化事業

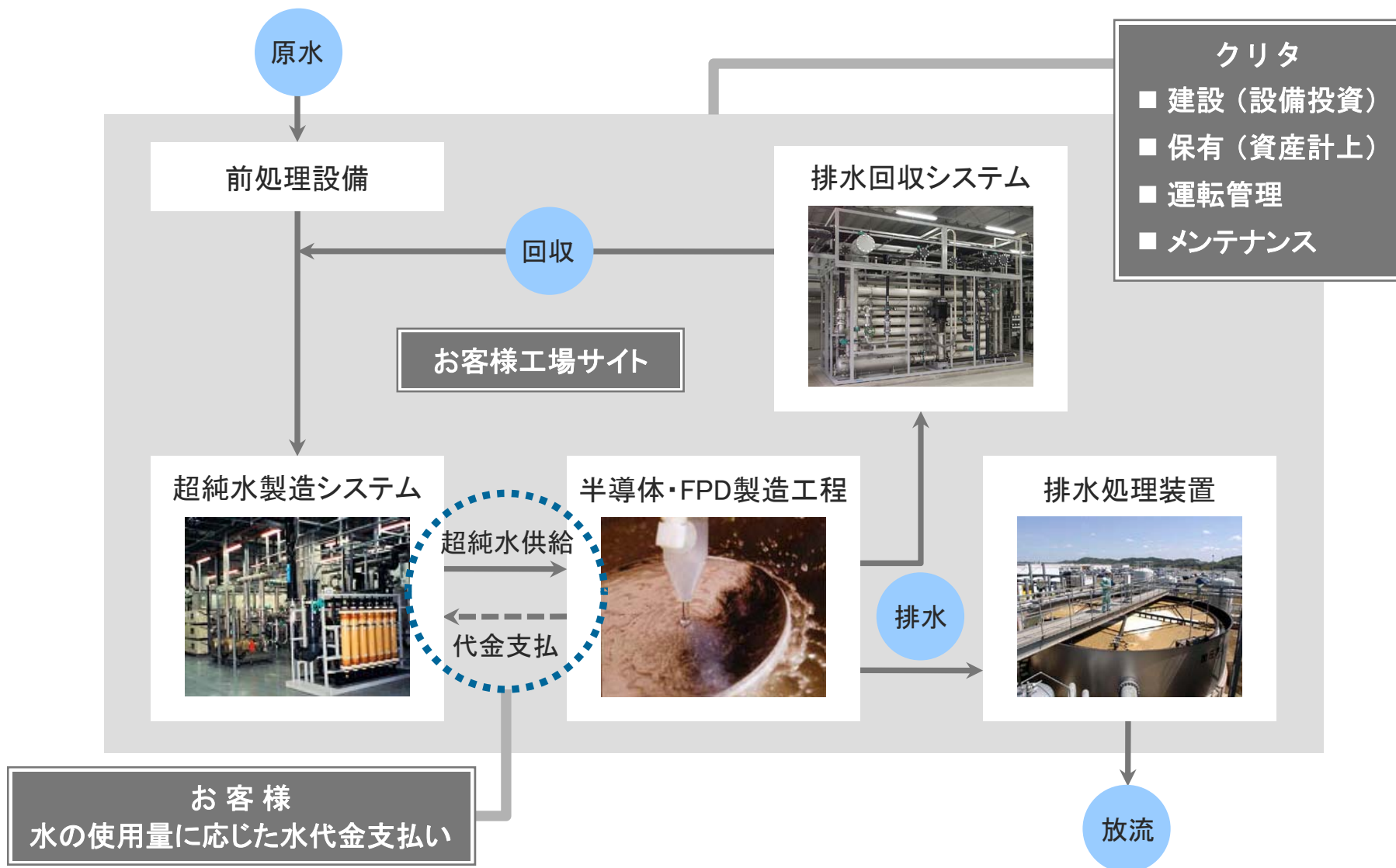


メンテナンス他



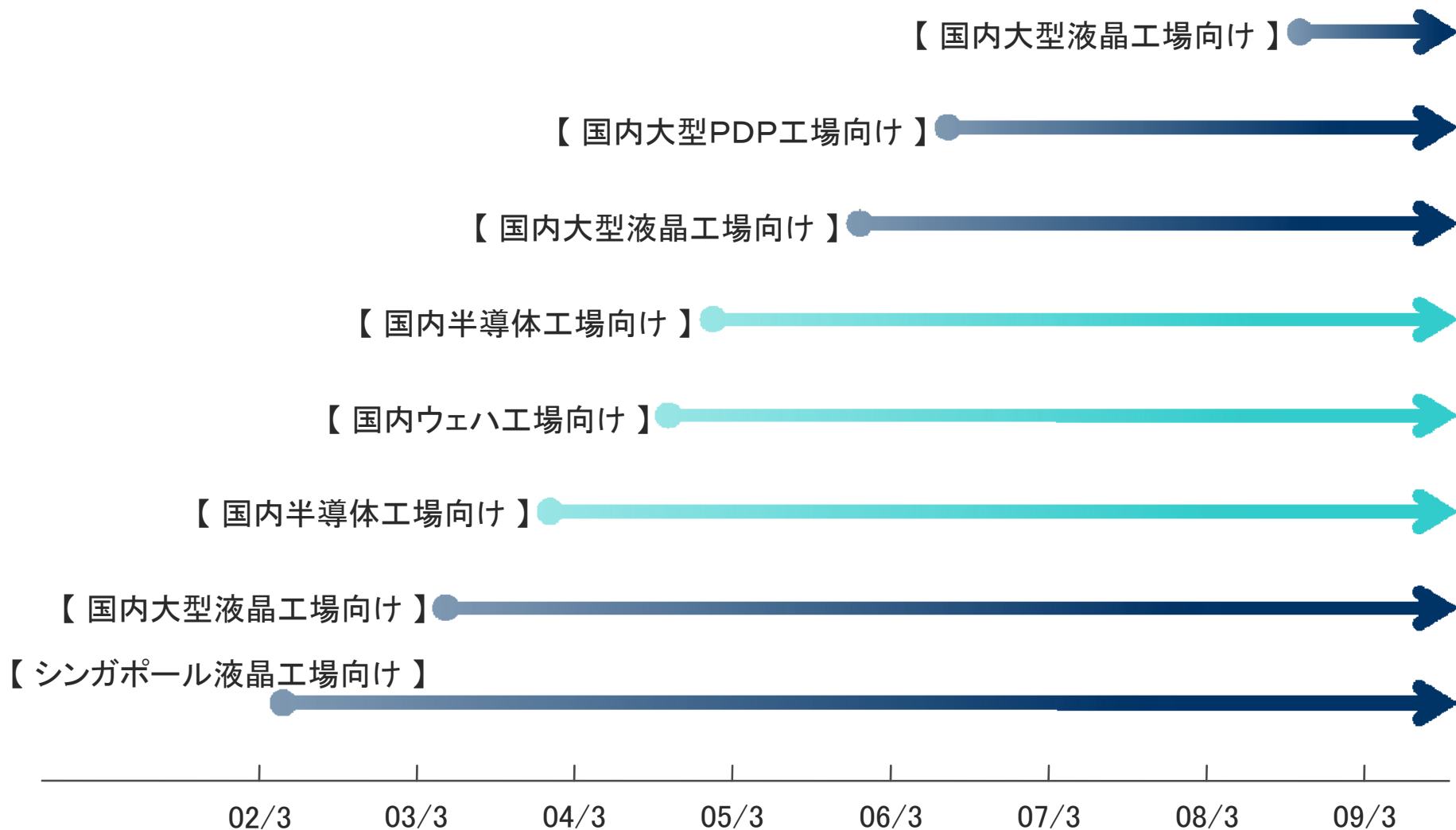
II. 2009年3月期計画

【3】 2009年3月期重点施策 : ②超純水供給事業概念図



Ⅱ. 2009年3月期計画

【3】 2009年3月期重点施策 : ③超純水供給事業案件状況



Ⅱ. 2009年3月期計画

【3】 2009年3月期重点施策 : ④超純水供給事業案件状況-2



液晶コンビナート完成予想図

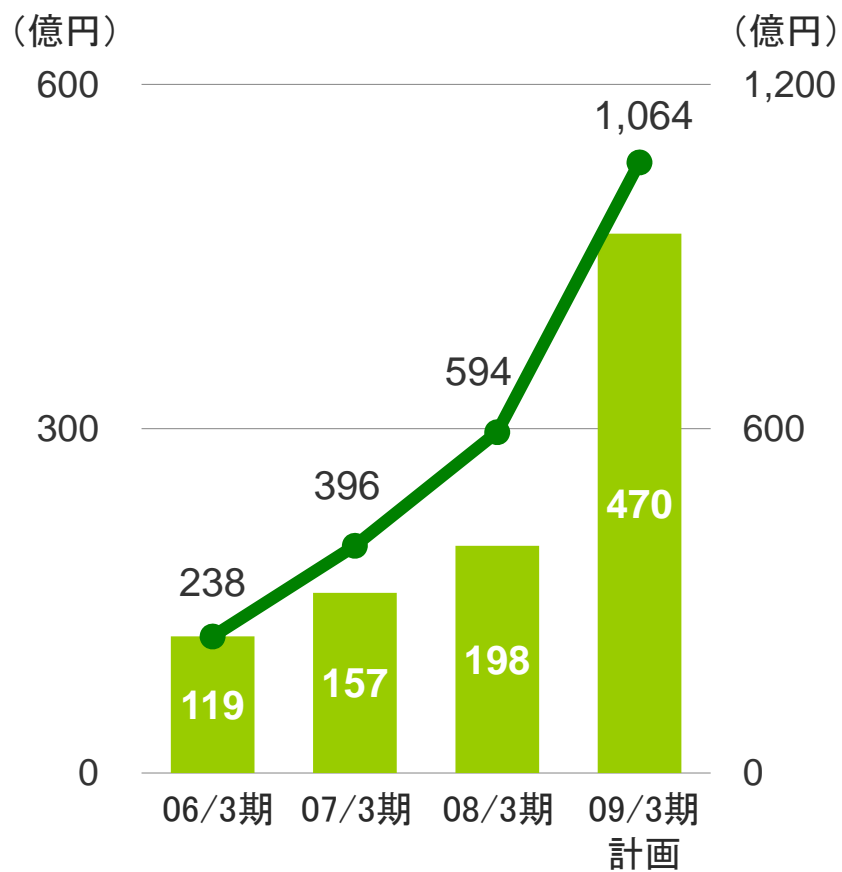
Ⅱ. 2009年3月期計画

【3】 2009年3月期重点施策 : ⑤超純水供給事業計画

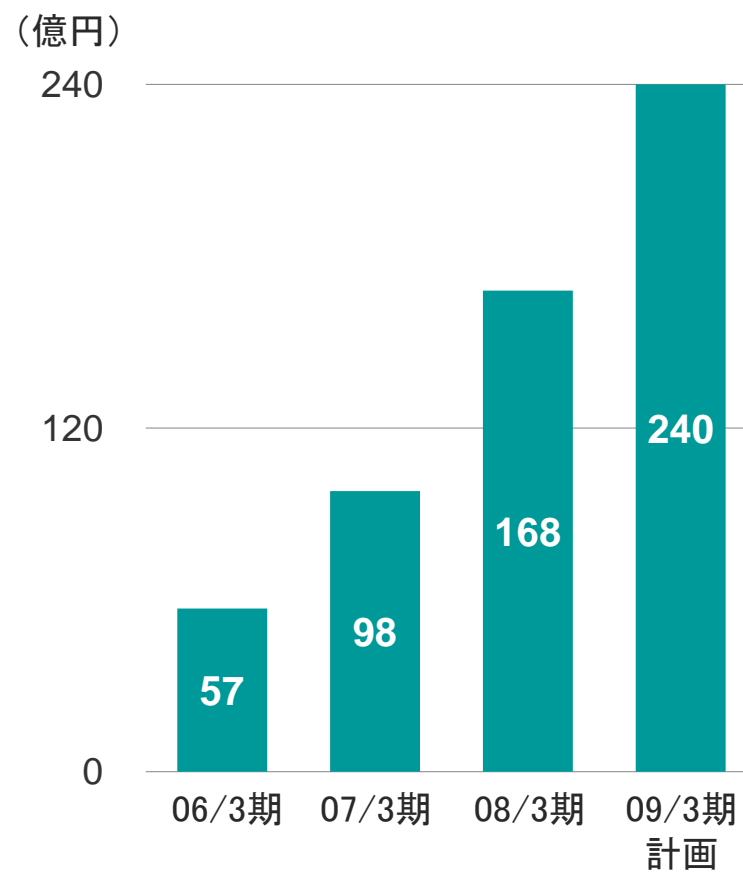


設備投資額と投資額累計

設備投資額 (左軸) 累積投資額 (右軸)



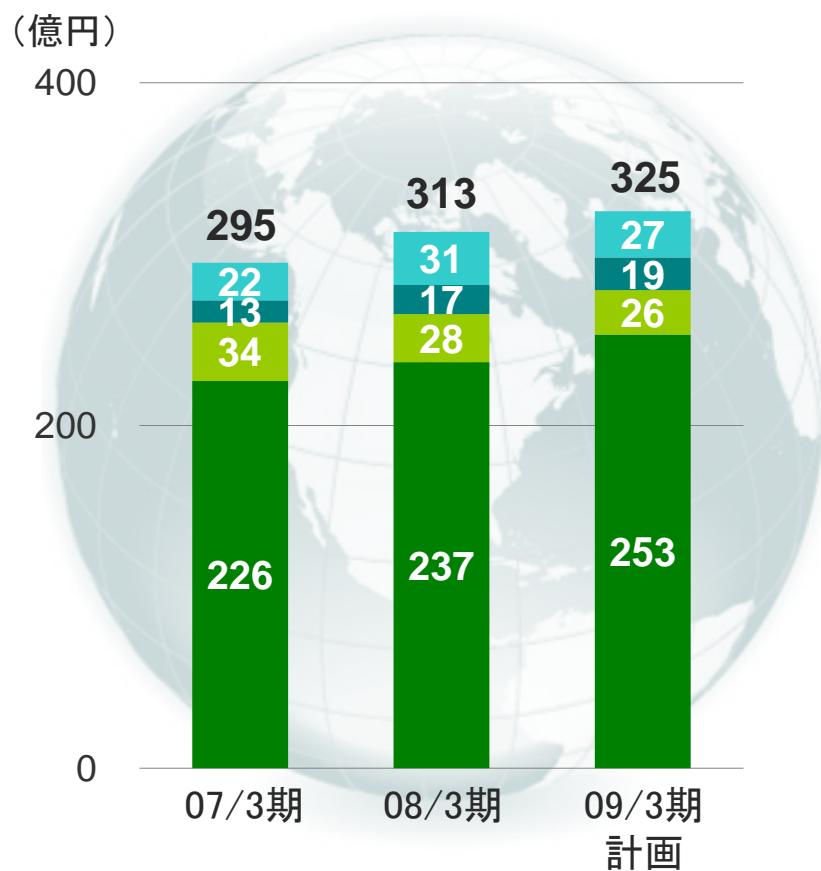
売上高



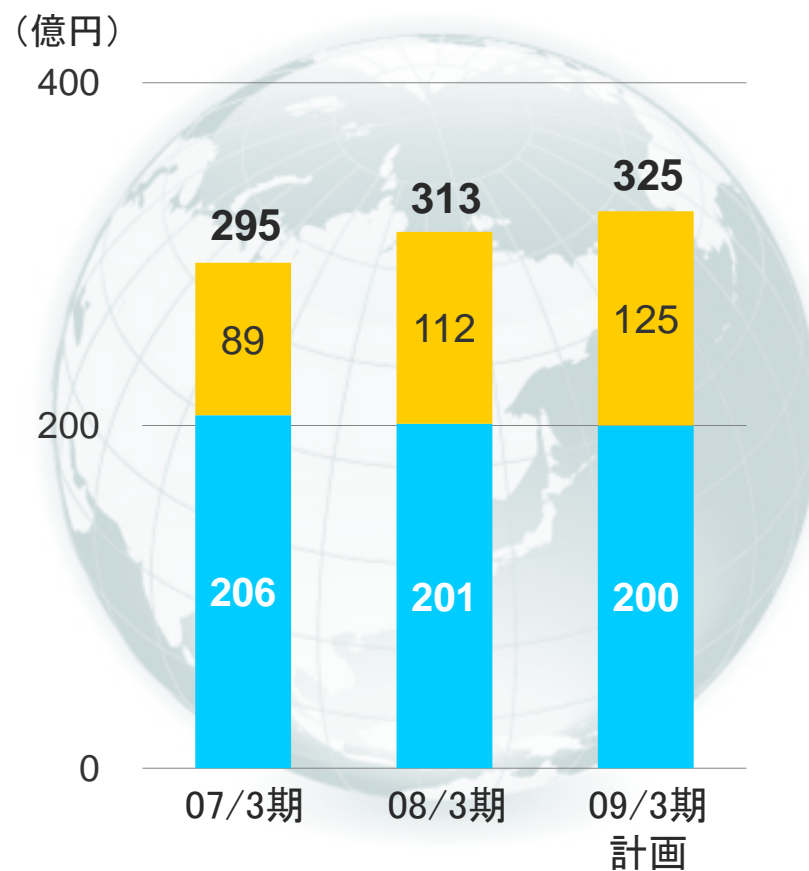
Ⅱ. 2009年3月期計画

【3】 2009年3月期重点施策 : ⑥グローバル事業の拡大

海外地域別売上高



海外事業別売上高

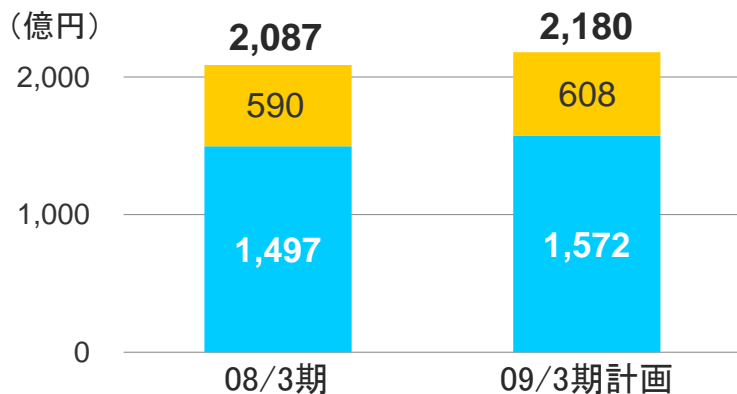


Ⅱ. 2009年3月期計画

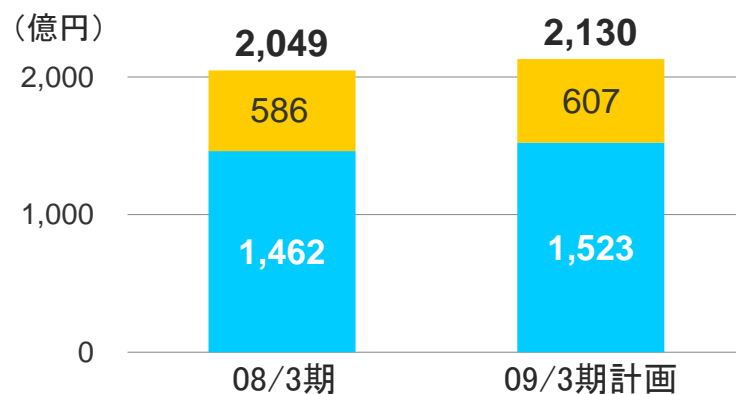
【4】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率

■ 水処理薬品事業
 ■ 水処理装置事業
 ●—● 全社

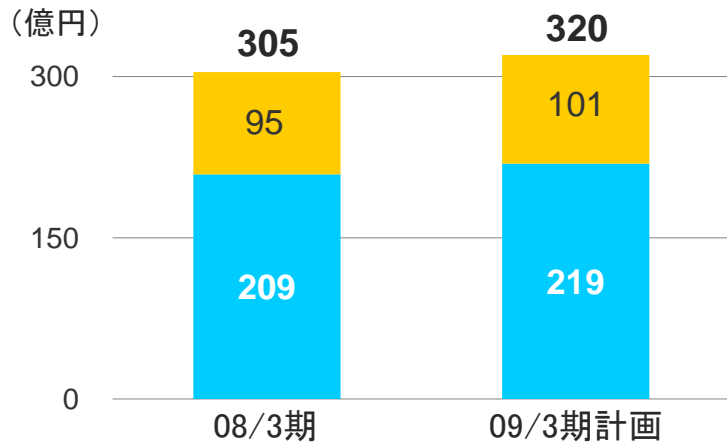
受注高



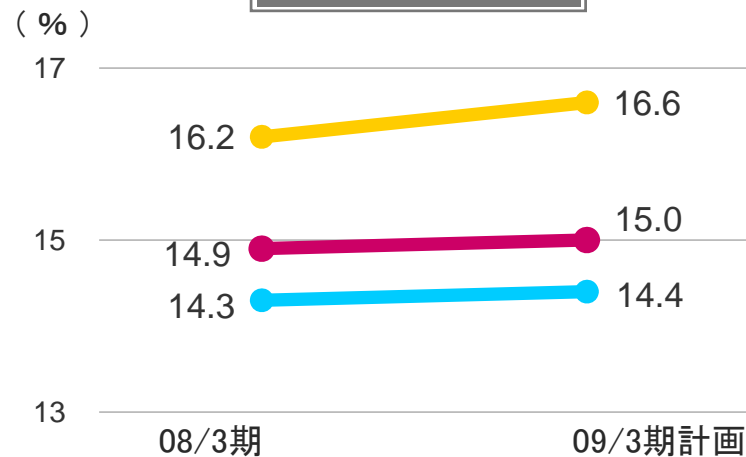
売上高



営業利益



営業利益率

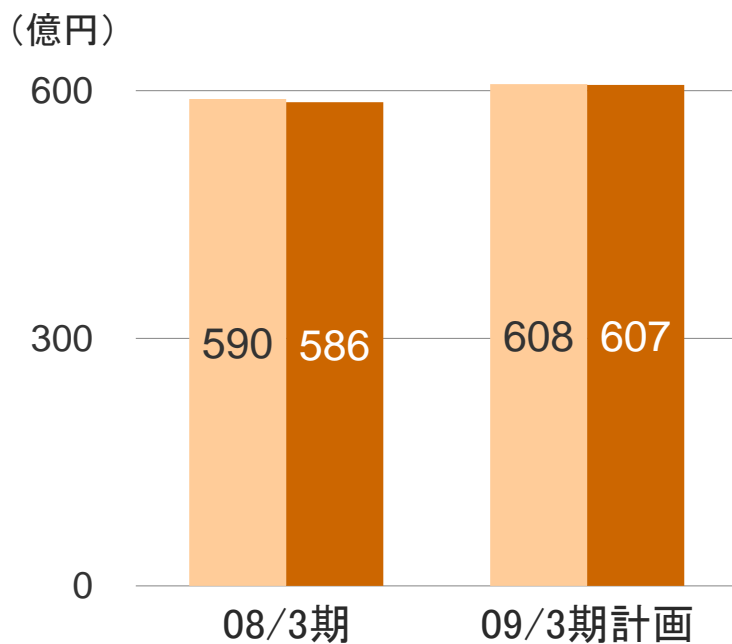


Ⅱ. 2009年3月期計画

【5】 水処理薬品事業

受注高・売上高

受注高 売上高

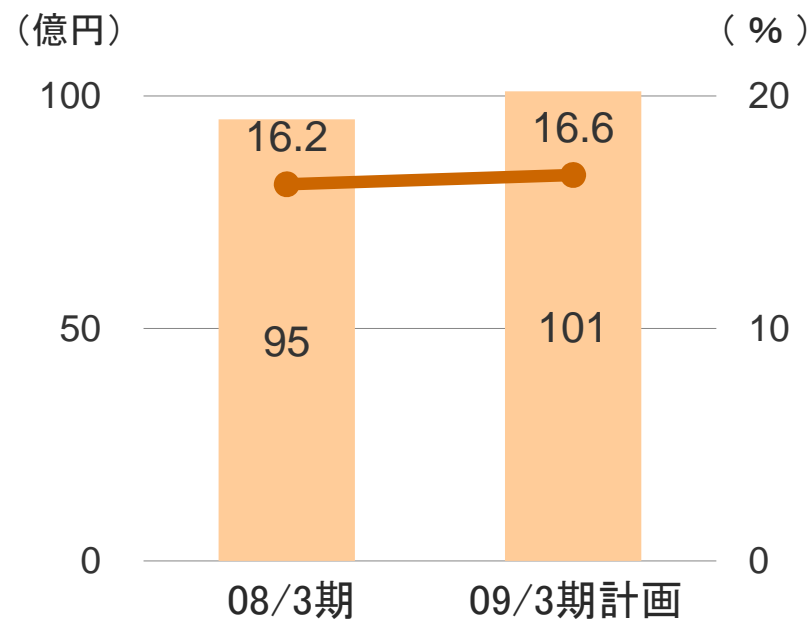


【主な増加分野】

- 国内: 冷却水薬品・紙パプロセス薬品
- 海外: 中国・タイ・欧州

営業利益・営業利益率

営業利益 営業利益率



【主な増減要因】

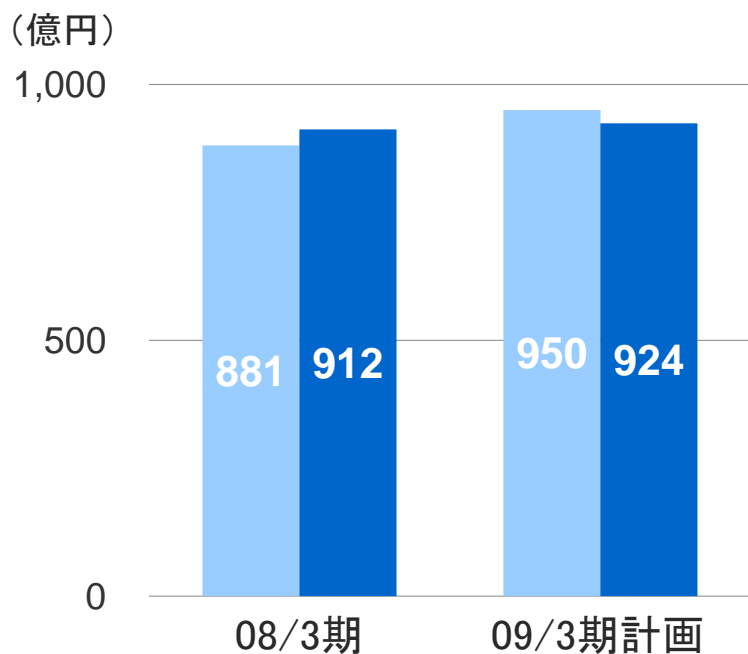
- 国内製品ミックス改善
- 海外における増収
- 原料価格の高騰

Ⅱ. 2009年3月期計画

【6】 水処理装置事業（電子産業向け）

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高

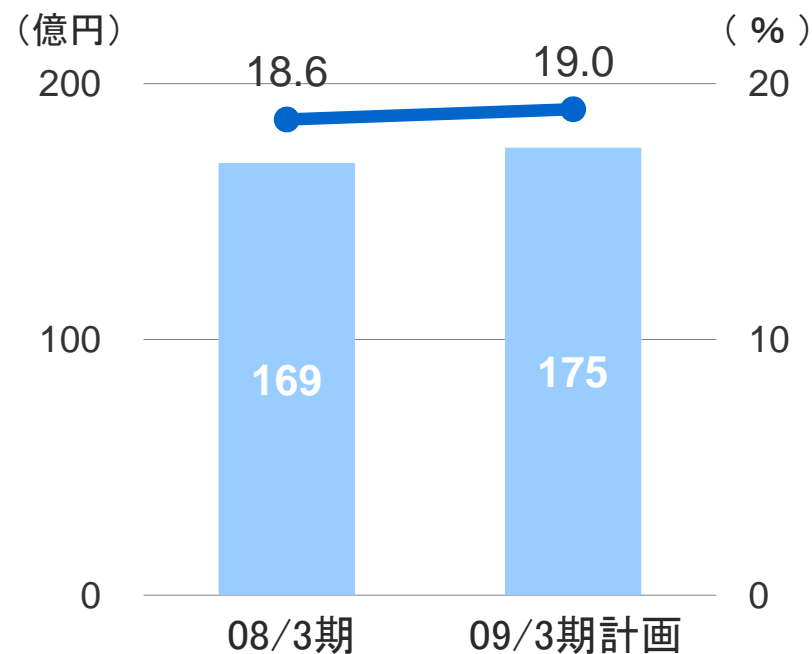


【主な増減要因】

- 国内ハードウェアの減少
- 超純水供給事業の伸長

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率



【主な増減要因】

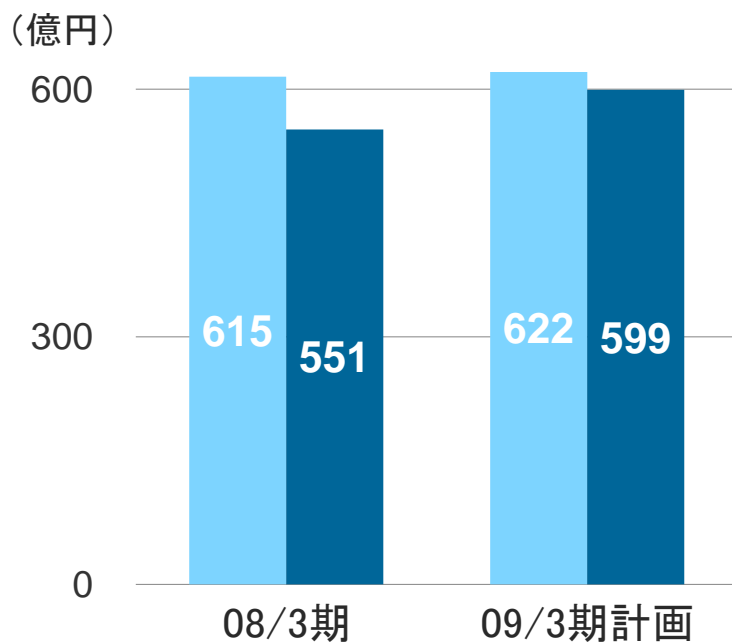
- 国内ハードウェアの減収
- 超純水供給事業の増収

Ⅱ. 2009年3月期計画

【7】 水処理装置事業（一般産業向け）

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高

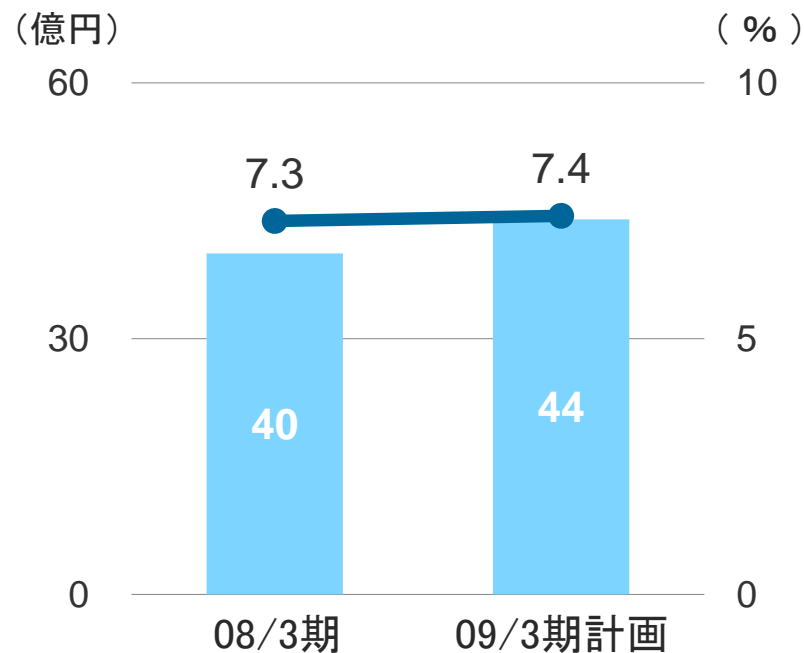


【主な売上増加分野】

■ 鉄鋼

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率



【主な増益要因】

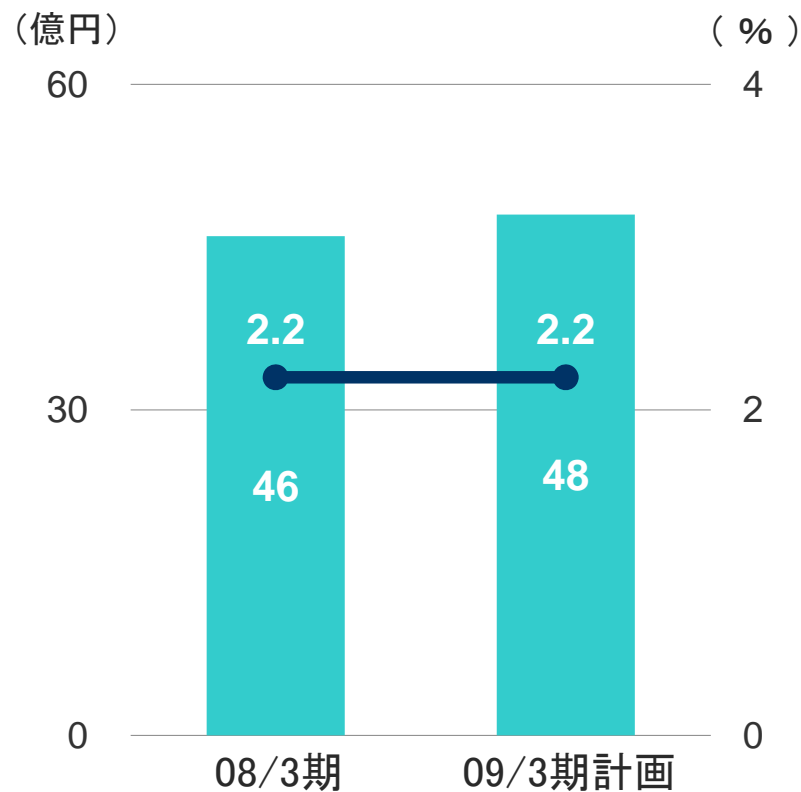
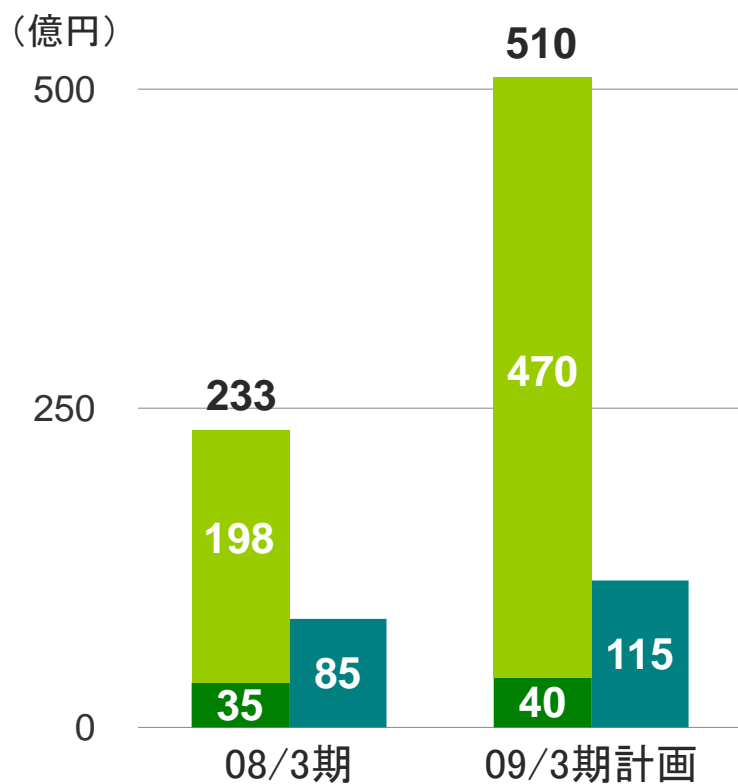
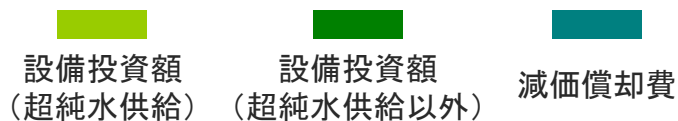
■ 国内ハードウェアの増収

Ⅱ. 2009年3月期計画

【8】設備投資・減価償却費・研究開発費

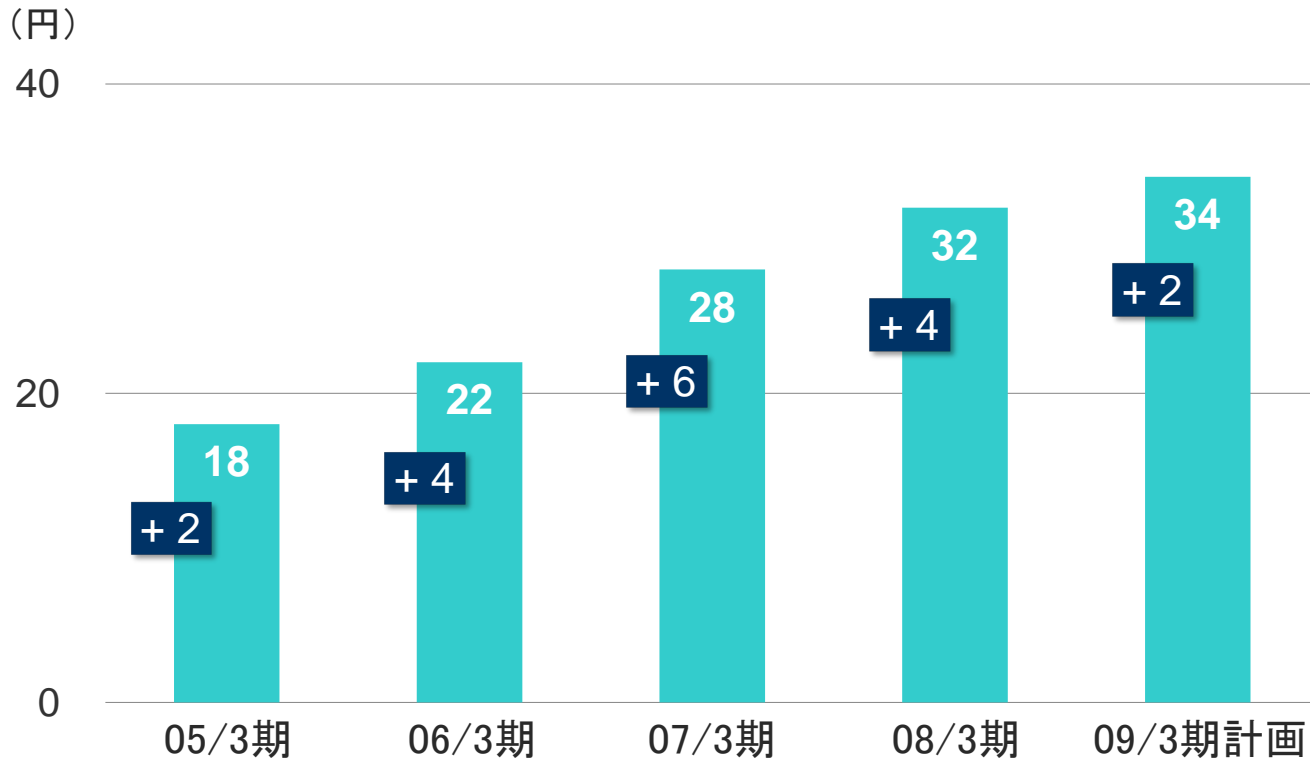
設備投資・減価償却費

研究開発費



Ⅱ. 2009年3月期計画

【9】 利益配分方針

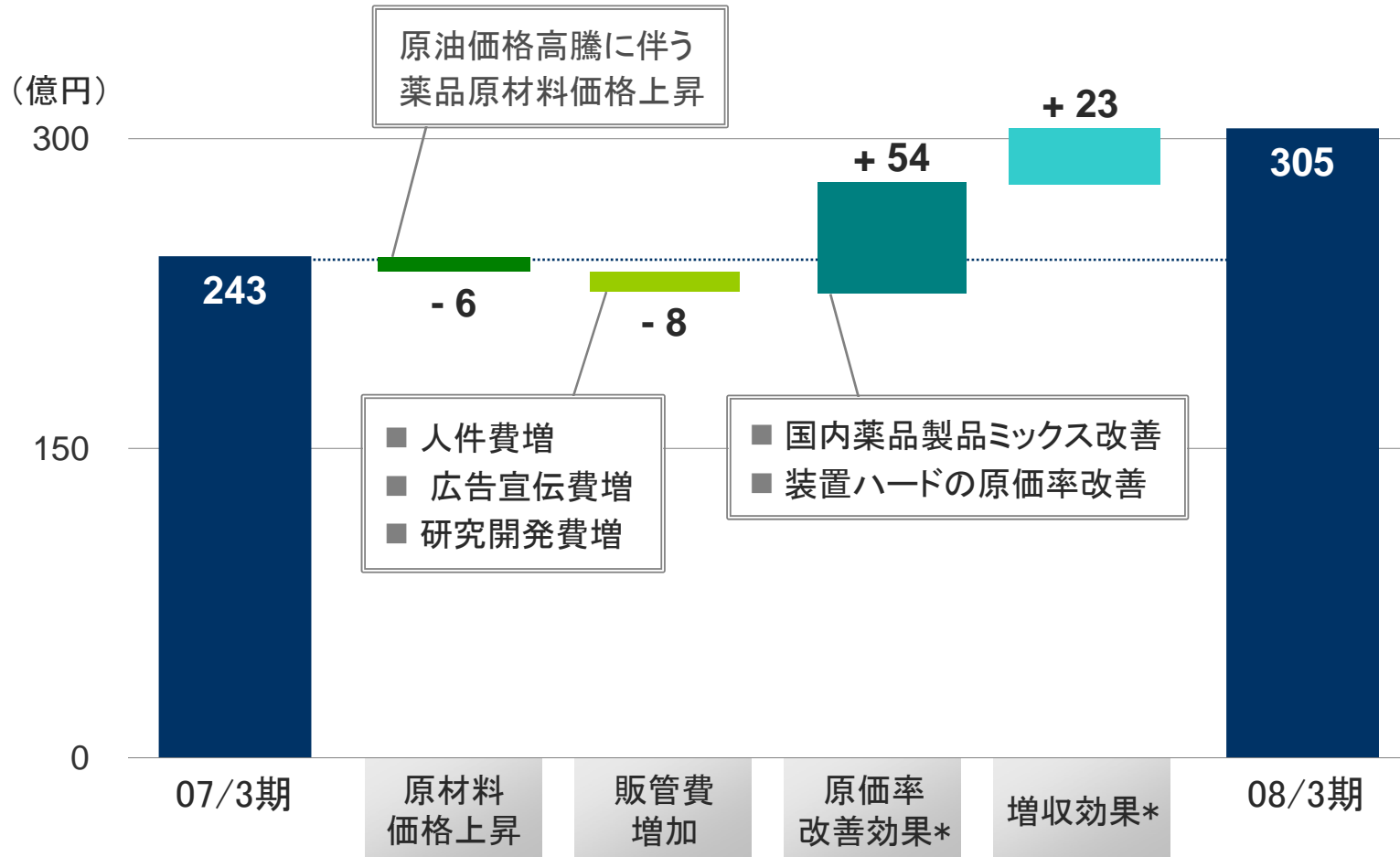


【 利益配分に関する基本方針 】

安定配当の継続を基本方針とし、業績の推移および事業への投資を勘案のうえ、配当の増額に努めてまいります。



參考資料



* 原価率改善効果と増収効果は、売上総利益率を用いて算出しています。

栗田工業株式会社

■ U R L ■ <http://www.kurita.jp/>

■ M A I L ■ ir@kurita.co.jp

【 将来見通しに関する注記事項 】

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。